

全国沖洲会連絡協議会 総会が開催されました

全国沖洲会連絡協議会総会（以下、総会）が11月3日にフローラル館で開催され、各沖洲会から総勢35名が出席されました。同総会は、平成11年に沖縄で設立総会を開催して以来、毎年のように開催されてきましたが、各沖洲会を一巡したこともあり、今後は2年に1度、知名、和泊交代で開催されます。

総会では、はじめに功労者表彰があり、7名の方が受賞されました。つ

づいて議事に移り、両町から、沖永良部の農業や特産品の開発等について議題が提出され、活発な議論が繰り広げられました。



●被表彰者（敬称略・カッコ内は出身字）

・和敏夫（和泊）・今栄俊一郎（余多）・竹静治郎（住吉）・富田忠光（知名）・永吉木（畦布）・早瀬宏（新城）
先山和子（田皆）

長谷川千代子さん 県優秀技能者表彰を受賞

下城字の長谷川千代子さん（沖永良部芭蕉布工房代表）が、11月4日に鹿児島市の県民交流センターで開催された、鹿児島県職業能力開発促進大会において、優秀技能者表彰（知事表彰）を受賞されました。

長谷川さんは、昭和45年から30年間、町紡織工養成所の指導員として、若手織布工に製織の技術指導を行い、後進の指導育成に貢献されました。また、平成11年には「沖永良部芭蕉布工

房」を設立し、多くのスタッフとともに沖永良部の伝統工芸品である芭蕉布づくりに取り組んできました。長谷川さんが作成する芭蕉布は、緋（かすり）の模様は縦糸、横糸の組み合わせにより、複雑で細かにできており、しっかりと糸の合わせによる反物は業界でも高く評価されています。



自分たちで育て、収穫した餅米で「餅つき」

余多字（今榮義典区長）と下平川小学校（前勝裕校長）の5、6年生による餅つきが、11月23日、余多字公民館で行われました。餅つきでは、児童と字民合同で10月にあまたふれあい公園にある体験田で収穫した餅米を使用しました。

当日はその餅米38キロを使い、児童、保護者、字民およそ50名で杵と臼を使って餅つきを行いました。子どもたちは慣れない杵を手に、字の方に教わりながら、元氣よく餅つきを



行っていました。つきたての餅は、きなこや大根おろしとあえて、参加した皆さんに振る舞われていました。

中学生の活躍光る！

知名町役場をスタート・ゴールとする、第48回沖永良部島内一周駅伝競走大会（17チーム、9区間41・46キ）が、11月11日に開催され、3区でトップに立った和泊中学校陸上部が、ゴールまで首位を譲ることなく、2時間36分3秒でゴールし、2位に14分以上の差をつけて大会3連覇を達成しました。2位には知名中男子バスケット部、3位には同中男子バレー部が入りました。

2位の知名中男子バスケット部は、1年生1名、



2年生8名でチームを構成。5区までの5位から見事な追い上げをみせ、2位でゴール。一方、3位の同中男子バレー部は、部活動を引退した3年生を中心にチームを構成。大切な受験勉強の合間に各自で時間をみつけてトレーニングを積んできたようで、一時は8位まで順位を落としたものの、中盤から一気に追い上げ、3位でゴールしました。

重要なお知らせ

猫の飼育に適切なマナーを



猫などの家庭動物は、国の基準で、適切な飼育により、近隣に迷惑を及ぼさないようにすることが必要とされています。さらには、感染病の防止や交通事故など不慮の事故の防止等のためにも、室内で飼うように努めてください。室内で飼うことができない場合には、不妊去勢等の繁殖制限を行いましう。また、離乳前の子猫の譲渡は避けてください。

【お問合せ先】

保健福祉課 内線120

被害者になる前に 防犯対策を



最近、島内で窃盗などの刑法犯が多発しています。窃盗犯が10月末現在で、昨年同時期と比べ4件増の16件で、被害総額は約183万円となっています。防犯対策の徹底をお願いします。

【お問合せ先】

沖永良部警察署
電話(92) 0119